

清水駅東地区文化施設整備及び維持管理・運営事業に係る説明会

議 事 概 要

1 日 時

平成22年1月13日（水） 午後7時から8時30分まで

2 場 所

静岡市清水文化センター 会議室

3 内 容

静岡市清水文化会館の設計に関する報告

4 市民出席者

41名

5 事務局説明

施設の設計について、事務局から報告した。報告の主な内容は次のとおり。

(1) 施設の外観等

- ① 施設の外観は、馴染みやすいシンプルなデザインとなっている。
- ② 清水駅から既存のデッキを通過して直接アクセスが可能であり、雨の日でも濡れずに施設へ到着できる。
- ③ ホワイエからは、富士山や港の眺望を楽しむことができる。
- ④ 公演内容の掲示については、ポスター等を掲示するケースを設置する予定であるが、大きなバナーを掲示する設備については、設置する予定はない。

(2) 大ホール、小ホール内観

- ① 大ホールは、1,500席程度、小ホールは300席程度としており、大ホールを中ホールとして利用する場合は、700席程度となる予定。
- ② 大ホールの形状は、シューボックス型であり、オーケストラピットを備えている。
- ③ 2階席は舞台に近く、観やすい正面席を多数設置する。
- ④ 中ホールとしての利用は、2階席と1階席の後方の一部を除いての利用となる。当該客席部分は、壁などで仕切る予定はないが、空席時と着席時との吸音の差が小さくなるような椅子を選定する。
- ⑤ 小ホールは、ご要望のとおり、固定席となっている。
- ⑥ 小ホールは、線路側に配置されているが、小ホール全体を浮き構造としており、電車の振動が伝わりにくい、静けさの確保された空間となっている。

(3) 1階平面図

- ① 1階は、大ホール客席、舞台、楽屋、リハーサル室、練習室、ギャラリーなどが整備される。
- ② 大ホール客席の前列5列がオーケストラピットとなる。
- ③ オーケストラピットについて、舞台と同レベルにまで上昇するようご要望があったが、ご要望のとおり対応した。
- ④ 搬入動線とその幅、楽屋の通路の幅についてご質問があったが、荷捌室から舞台への出入口については、幅3.6m、高さ3m、また、楽屋通路の幅は、2.4mとなっている。
- ⑤ リハーサル室は、大ホール主舞台とほぼ同じ広さを確保している。また、リハーサル室内には、更衣室や倉庫も配置されている。
- ⑥ 小ホール搬入用エレベーターのサイズは、開口幅2m、高さ2.1m、カゴの内寸は幅2.3m、奥行き2.9mとなっている。
なお、フルコンサート用グランドピアノの大きさが、幅1.6m、奥行き2.75mであるため、ピアノの移動には支障はない。
- ⑦ ギャラリーは可動式のパーテーションにより4分割利用することが可能であり、展示会等の規模に応じて広さを変更することができる。
なお、搬入に当たっては、ギャラリー搬入口以外にもギャラリーロビー付近の駐車場から直接搬入することも考えている。
- ⑧ 駐車場については、施設を借りる方のために敷地内に72台分用意している。
観客の皆様については、基本的には公共交通機関をご利用いただきたいと考えている。本施設には、清水都心の賑わい創出が求められており、公共交通機関を利用することで地域の回遊性を生み出し、賑わい創出に結び付けたいと考えている。
なお、新しい施設には、284台収容ができる立体駐車場が隣接している。この施設より大規模な静岡市民文化会館の地下駐車場が、中央体育館の利用者も含め、246台であることから、是非ご理解いただきたい。

(4) 2階平面図

- ① 2階は、清水駅からの既存のデッキと結合することになり、大ホール、小ホールの入口となる。
- ② 施設の配置が明確であるため、観客の皆様が迷うことなくご利用いただけると考えている。
- ③ 小ホールについては、舞台その裏廻り等が2階に配置される。
- ④ 前回説明会において、小ホール後方出入口の確保について、ご要望いただいたが、ご要望のとおり対応させていただいた。
- ⑤ 小ホールの音響反射板について、側面も含め動かすことは可能かといったご質問をいただいたが、正板、側板共に移動は不可能となっており、音響反射板の設置は、1つのパターンのみでのご利用となる。
なお、大ホールの音響反射板については、編成の規模により2つのパターンで設

置が可能である。

- ⑥ カフェコーナーについては、催事の内容にもよるが、観客へのサービスとして、アルコールの提供も含めメニューを検討している。

(5) 3階平面図

- ① 3階は、大ホールの2階席と小ホールの客席等となっている。
- ② 大ホール客席については、正面席を多く確保している。
- ③ 展望ホワイエからは富士山や清水港などの景観を楽しんでいただくことが可能である。
- ④ 小ホールについては、映写室のガラス面の寸法を高さ75cm、幅2.7mとしており、映画の上映に当たり、字幕等を別に照射することは可能であると考えている。また、映写室等の出入口の幅については、1mとなっている。

(6) スケジュール

- ① 本事業は、これまでと変更なく順調に進んでいる。
- ② 今後、2月には、建設地の平面駐車場の解体工事に入り、3月には建設工事に着手し、2年間の建設期間を経て、H24.8月に供用開始となる。
- ③ 清水文化センターの解体についても変更はなく、大ホール棟を平成24年1月に、中ホール棟を平成24年8月に解体することとなっている。

6 意見、質問等内容

(1) 演劇関係団体A

- ① 大ホールの解体の時期について、平成24年1月との説明があったが、1月のいつ頃になるのか？

⇒ **市回答**

解体工事については、教育委員会において実施するが、11月に電話連絡したように、平成24年1月当初を予定していると聞いている。なお、平成23年12月の最後の貸館が終了した時点で、解体工事の準備に着手したいとのことである。

(2) 映画関係団体A

- ① 解体工事の時期に関しては、明確に教えてほしい。

⇒ **市回答**

教育委員会にその旨お伝えするが、現時点では、前述のとおり1月当初と聞いている。

(3) 音楽関係団体A

- ① 清水文化センターは、リハーサル室で大きな音を出すと隣接するホールに響くことがある。新しい施設は、リハーサル室の上に小ホールが設置されるが、影響はないか？

⇒ 市回答

1階のリハーサル室と2階の小ホールで重なる部分は、リハーサル室の倉庫及び更衣室部分と小ホールの舞台部分である。リハーサル室と小ホールは、共に浮き構造となっており振動が伝わりにくく、壁についても遮音性に配慮した厚い構造となっている。また、出入口についてもドアを2重にするなど対処している。そのため、影響はないと考えている。

(4) 音楽関係団体B

① 大ホールを中ホールとして利用する場合に使用できる座席の場所を確認したい。

⇒ 市回答

2階席と1階席後方座席（2階席の下にあたる部分）を除く座席をご利用していただく予定である。

② その場合、1階席後方座席には、観客が入れないようにするのか？

⇒ 市回答

1階席後方座席については、照明を切り、暗くし、また通路をロープで仕切るなどの措置をとる予定である。

(5) 演劇関係団体A

① トイレの数を教えてほしい。

⇒ 市回答

大ホールについては、男子トイレ（大便器、小便器合わせ）30器、女子トイレ44器、多目的トイレ5器、小ホールについては、男子トイレ6器、女子トイレ10器、多目的トイレ2器となっている。

(6) 演劇関係団体A

① 大ホールに花道は設置しないのか？

⇒ 市回答

過去の説明会でご説明したとおり、仮設花道で対応することとしている。

(7) 音楽関係団体A

① 大ホールを中ホールとして利用する場合の料金の設定について、教えてほしい。

⇒ 市回答

大ホールの利用料金と同額ではなく、相応の料金を設定したいと考えている。

② 中ホールとして利用する場合は700席程度となるとのことであるが、1階席のみの利用（2階席のみ利用しない）ができれば、1,000席程度確保でき、公演の選択肢が増える。1階席のみの利用についても検討してほしい。

⇒ 市回答

要望に沿えるかは不明だが、施設の運営を行う事業者を含め検討する。

(8) 映画関係団体A

- ① 大ホール、小ホールの出入口は、基本的に2階となるのか？

⇒ 市回答

ご理解のとおり。

- ② カフェについて、施設の外側からの利用が可能なのか？

⇒ 市回答

施設内の観客に対するサービスである。

- ③ 小ホール映写室への搬入ルートを確認したい。重たいものを搬入するにあたり、エレベーターがないのは、不便である。エレベーターの設置を検討してほしい。

⇒ 市回答

要望に沿えるかは不明だが、搬入ルートについては、再度確認する。

(9) 映画関係団体B

- ① 映画祭ではフィルムを20本～30本使用する。フィルムは、直径1m程度であり、重ねておくことはできない。それらを置くために8～10畳程度のスペースが必要であるがその様なスペースはあるか？本件は、以前から要望していることである。

⇒ 市回答

要望については承知しているが、これまでも説明してきたとおり、多目的ホールであり、映画専用のホールではないことをご理解いただきたい。なお、どのような対応が可能か施設の運営を行う事業者と相談する。

(10) 美術関係団体A

- ① ギャラリーについて、壁面の大きさや作品を掛ける穴の間隔はどのようになっているか？

⇒ 市回答

ギャラリーは、可動壁によりいくつかのパターンに仕切れるようになっており、壁面には全てピクチャーレールがつく予定であり、最大壁長は、132mである。なお、壁面の穴の間隔などの詳細は、今後検討する。

(11) 音楽関係団体B

- ① 楽器は、リハーサル時であっても借りることは可能か？

⇒ 市回答

備品使用料をお支払いいただければ利用することは可能である。

(12) 日舞関係団体A

- ① 仮設花道は、舞台から1階席出入口（清水港側）まで設置されるのか？

⇒ 市回答

ご理解のとおり。

② せりは設置されるのか？

⇒ 市回答

設置する予定はない。

(13) 音楽関係団体B

① 愛称の検討状況について教えてほしい。

⇒ 市回答

愛称については、今後検討を行う。

② 建設現場にどのような施設ができるのかアピールする掲示物がほしい。

⇒ 市回答

平成 22 年 2 月から 2 m～3 m の仮囲いを設置するが、そこに完成予想図のパスなどを掲げたいと考えている。また、仮囲いの一部は、工事の様子が見れるようにしたいと考えている。

(14) 演劇関係団体A

① 座席のサイズについて、清水文化センターと比較しどのようになるのか？

⇒ 市回答

新しい施設の座席は、幅 50 cm、前後間隔 95 cm を予定している。これは、近年整備された文化ホールと同等の広さである。清水文化センターの座席は、幅 45 cm であるため、5 cm 程度ゆとりがある。

(15) 音楽関係団体B

① 楽屋喫煙室について、煙が室外にもれないよう換気を厳重にしてほしい。

⇒ 市回答

楽屋喫煙室については、プロモーターから出演者用に必要であると聞いていたため、設置することとしたが、換気には十分配慮している。

(16) 能楽関係団体A

① 能舞台については、どのように考えているか？

⇒ 市回答

能舞台は、仮設で対応する。ご利用に当たっては、備品使用料をお支払いいただくことになる。

② 小ホールに背景として松の絵があるとありがたい。

⇒ 市回答

要求水準書において、小ホールの備品として松の絵は用意していないため、困難である。

(17) 演劇関係団体A

- ① 中ホール利用時の座席数は、700 席程度との話であるが、確定しているようであれば教えてほしい。

⇒ 市回答

現時点で1階席は、980 席程度であり、オーケストラピットを使用した場合は、約 150 席減少する。なお、2階席は 510 席程度であり、この他バルコニー席が 24 席程度となる予定である。

(18) 日舞関係団体A

- ① 清水文化センターは、バトンの数が少なく、不便である。新しい施設は、バトンも多く設置してほしい。

⇒ 市回答

商業公演ができるように設置するため、清水文化センターよりかなり多い数のバトンを設置する。

(19) 音楽関係団体C

- ① オーケストラピットの上昇、下降のレベルは、どのようになっているのか？

⇒ 市回答

上昇時は、舞台と同レベルまで上昇する。下降時は、フロアから 2.4m下がる。

- ② 毎年実施している「歓喜の歌」を実施することは可能か？

⇒ 市回答

合唱団とオーケストラが収まるように考えているため、可能である。

(20) 演劇関係団体A

- ① 利用料金はどうなるか？某施設が移転新築したときは、5倍から6倍になったと聞いている。清水文化センターの利用料金から何倍も上がるとなると利用できなくなってしまう。

⇒ 市回答

正式には決定していない。今後精査することになるが、ご懸念されているような利用料金にはならないと思われる。なお、これまでもご説明差し上げているとおり、利用料金の減額、免除等の措置は行えないと考えている。

(21) 映画関係団体B

- ① 小ホール映写室に搬入するにあたりエレベーターがないのは不便である。検討をお願いしたい。

⇒ 市回答

要望に沿えるかは不明だが、フィルムの搬入について、どのような対応が可能か施設の運営を行う事業者を含め検討する。

(以 上)